

## ライフプランを立て、 あなたらしい素敵な人生を！

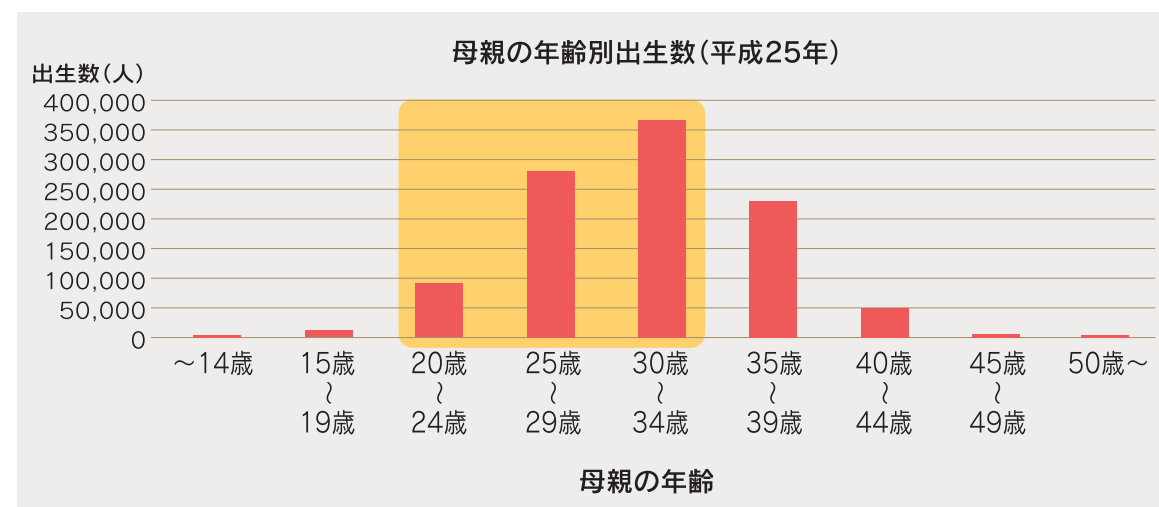
- 子どもを持ちたいと望んだとき、すべてのカップルが妊娠・出産し、子どもを持つことが出来るわけではありません。妊娠力(妊孕性)など、女性の体について知識を持っていることが、将来の自分とパートナーとのライフプランを立てるために大切なことです。
- 子どもを持ちたいと望むなら、それはいつ頃なのか、子どもを持つ時期を含めた自分のライフプランを考えることはとても大切なことです。女性だけでなくパートナーである男性にも一緒に考えて欲しい問題です。
- 将来あなたらしい素敵な人生を歩いていくことが出来るよう、正しい知識をもち、ライフプランを考えてみましょう。

そこで、県では平成26年度に次の2つの事業を実施しました。

## 妊娠出産の適齢期ってあるの？

母子ともに最も安全に妊娠・出産が出来る時期を妊娠の適齢期と言うならば、20歳から34歳だといわれています。

35歳以上での出産を高齢出産といいます。高齢出産にはさまざまな危険があります。



資料:厚生労働省人口動態統計(平成25年)より作成

## 高齢出産の危険性(母体への影響)

### 妊娠中の異常

妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、前置胎盤、切迫流産・早産などにかかる率が高くなります。

### 出産時の出血量の増加

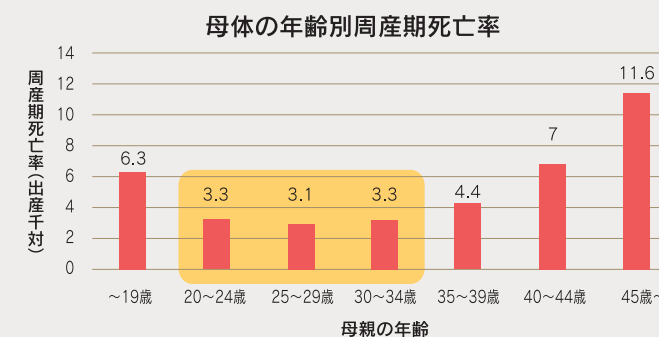
高齢で無事に出産を迎えた場合でも、出産時に危険が伴うこともあります。

### 帝王切開率の上昇

## 高齢出産による 赤ちゃんへの影響

周産期とは、妊娠22週から出生後7日未済までの期間をいいます。

25歳から29歳が、赤ちゃんの死亡率が最も低く、高齢になるにしたがい、高くなっています。



資料:厚生労働省人口動態統計(平成25年)より作成